

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	たまりば			
○保護者評価実施期間	2025年12月8日 ～ 2025年12月13日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13人	(回答者数)	11人
○従業員評価実施期間	2025年12月2日 ～ 2025年12月5日			
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/22			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員同士のコミュニケーションが円滑で信頼関係が構築されている	・日常的な声を掛け合い、些細なことでも報告・相談しやすい	・若手職員や経験の浅い職員が安心して意見を言えるような環境作りを進めていく。
2	・広い活動スペースがある	・広い活動スペースを活かし、活動内容や利用者の特性に応じ	・広い活動スペースを活用し、運動遊びや集団活動だけでなく、落ち着いて過ごせる個別スペースな確保など、子どもの特性に応じた環境作りを考えていく。
3	・一人ひとりに合った個別課題の提供	・利用者一人ひとりの特性や状況に応じた個別課題を設定し、日々の支援の中で見直しを行っている。	・職員全体で個別課題の内容について定期的な振り返りを行い、無理なく継続できる課題の見直しを行っている。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・他施設や地域の子どもと活動する機会がない	・地域の子どもや他施設の子たちとの交流を希望する保護者の声がないため、活動予定に組み入れていない。	・希望があれば活動予定に組み入れていく。 ・特性の強い子どもが多いことから、過度な負担をかけない形で地域の子どもたちと挨拶をかわしたり同じ空間で遊べるようなタイミングを提供していく。
2	・避難訓練その他必要な訓練を行っているが、保護者に周知できていない	・訓練実施の日時、支援内容を保護者へ分かりやすく伝える体制や方法が確立されていないことが周知不足につながっている。	・お便りやブログを通じて、保護者へ取り組みを発信していく。
3	・保護者に対してペアレントトレーニング等の支援が行えていない	・ペアレントトレーニングの知識や経験が十分でない。	・ペアレントトレーニングに関する知識を得るため、研修などを通して学ぶ機会を確保していく。